



竹炭かりんとう JET BLACK 誕生

九州栄養福祉大学の学生たちの、北九州市の竹害問題を知り、「食で課題解決」をしたいという
アイディアから、地域に密着した企業が思いにこたえる形で連携し、竹炭を活用した商品の開発、
そしてこの度、竹炭かりんとう「JET BLACK」の商品化、販売が実現しました！



共同開発



✈ 商品化への道のり

活動のきっかけ

- ・北九州では、竹害が問題となっているため、竹炭を使った商品の開発を！
- ・北九州を若者の力で盛り上げるため、北九州の新たな定番土産の提案。
- ・地元企業のスターフライヤーと竹炭の「黒」を繋げ、北九州市の空の窓口で竹炭問題を知ってもらえる機会を。

J:COMアクション支援プロジェクト 全国1位受賞

J:COM主催のコンテストに「北九州市の課題を食で解決するプロジェクト」として応募。
最終審査まで残り、見事全国で1位を受賞しました！竹炭かりんとうの取り組みを、J:COMに密着取材していただきました。



地元企業とコラボ・商品開発始動！

北九州の和菓子で有名な「きくたろう」と、地域に根づくお土産を空から発信するため「スターフライヤー」とコラボさせていただきました！
たくさんアドバイスをいただきながら試作を重ね、商品開発を行ってきました。
きくたろうさんのかりんとう工場の見学も！



実際に放置竹林現場へ

放置竹林を深く知るため、森人未来ノ研究所さんにご協力いただき、竹の伐採を行いました。
実際に体験することで、竹を伐採する大変さと竹林の現状について知ることができました。



北九州空港祭でネーミング決定！

北九州空港祭で、竹炭かりんとうを試食してもらい、名前の投票をしていただきました。商品名は「竹炭かりんとうジェットブラック」に決定！地元高校生にも参加してもらい、高大連携で取り組みを行いました。大学生は商品開発、高校生はマーケティングを担当し、竹炭かりんとうが認知されるように、みんなで考えていきます。



北九州市の竹害の実態

- ①繁殖力が強い
- ②放置すると他の木が減少
- ③土壌の保水力の低下

「合馬のたけのこ」担い手不足
安い輸入たけのこの影響も。
管理の行き届いてない竹林の増加
→市内の9割程度が放置竹林

竹炭
かりんとう



※2025年10月26日 北九州空港祭にて販売開始

※販売予定価格 一袋 ¥200-(税込)

※めんたい味とトマト味の二種類展開

